

令和3年度

# 事業報告書並びに収支決算書

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

令和3年度

# 事業報告書

## 公益目的事業

### I. 高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり支援事業

#### 1. シニアスポーツ大会開催事業

第25回宮城県シニアスポーツ大会の開催

○開催月日 令和3年10月20日(水)

○会場 富谷市

#### 2. 「いきいきクラブ体操」・「ねたきりゼロの10か条」の普及促進事業

○高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

全国老人クラブ連合会が主催する「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止された。

#### 3. 健康づくり支援事業

##### (1) 老人クラブ健康づくり研修会の開催

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、感染防止のための「新しい生活様式」を取り入れながら、高齢期の健康づくり、介護予防及び認知症予防を図っていくことが重要となっている。こうした状況を踏まえ、各市町村老人クラブ連合会や単位老人クラブ等が行う健康づくり研修会等に対し、専門家の講師を派遣する等の支援を行い、高齢者の健康維持・増進を図った。

開催月日	会場	参加者数	内容
令和3年 8月31日(木) 10時～12時	蔵王町	15名	内容 「フレイル予防で健康づくり」 講師 一般社団法人宮城県理学療法士会
10月4日(月) 10時～12時	女川町	42名	同上
10月28日(木) 10時～12時	亘理町	26名	同上
11月18日(木) 10時～12時	気仙沼市	21名	同上
12月7日(火) 10時～12時	七ヶ浜町	23名	同上

##### (2) 広報啓発資料の作成配付

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、健康づくりについて高齢者に分かりやすく紹介された資料「フレイル対策にはたんぱく質をとることが大切です」を購入し、各市町村老連に配付して、高齢期の健康増進を図った。

## Ⅱ. 市町村老連への活動支援及び全老連等との連携

### 1. 市町村老連会長・事務局合同会議の開催

#### (1) 第1回

○開催月日 令和3年6月16日(水)

○会場 ホテル白萩

#### (2) 第2回

○開催月日 令和3年11月10日(水)

○会場 ホテル白萩

### 2. 女性リーダーセミナーの開催

○開催月日 令和3年12月15日(水)

○会場 ホテル白萩 萩の間

※「シルバーリーダー研修会」と合同開催

### 3. 老人クラブ大会の開催

#### 第41回宮城県老人クラブ大会の開催

○開催月日 令和3年12月2日(木)

○会場 名取市文化会館

#### ○大会次第

〔オープニング〕(13:00～13:20)

開会のことば 大会副会長 相澤 政助

第1部・記念講演(13:30～14:30)

第2部・式典(14:35～15:45)

物故者への黙祷

国歌斉唱

式辞 大会会長(宮城県老人クラブ連合会会長) 佐藤 節夫

挨拶 大会名誉会長(宮城県知事) 村井 嘉浩

表彰 老人福祉事業功労者・優良老人クラブ  
社会貢献活動表彰・全国老人クラブ連合会会長表彰

祝辞 名取市長

名取市議会議長

来賓紹介

祝電披露

謝辞 名取市老人クラブ連合会会長 田端 幸男

大会宣言 大会副会長(宮城県老人クラブ連合会副会長) 菅原 正郎

次回大会報告 七ヶ浜町老人クラブ連合会会長 鈴木 幹夫

〔閉会式〕(15:45～)

閉会のことば 大会副会長(宮城県老人クラブ連合会副会長) 高橋 ちた江

万歳三唱 名取市老人クラブ連合会会長 田端 幸夫

#### 4. 市町村老連活動推進助成事業及び会員増強運動

市町村老人クラブ連合会活動の一層の充実を図るため、35市町村老人クラブ連合会に対し、活動費の助成を行った。

また、平成31年度（令和元年）から事業を開始した「会員増強運動」により、新規に結成された単位クラブ等に対し奨励金を交付した。

##### (1) 活動推進事業（市町村老連活動促進事業費助成金）

単位：円

老連名	助成額	老連名	助成額	老連名	助成額
石巻市	106,800	七ヶ宿町	5,500	色麻町	11,600
塩釜市	37,300	大河原町	24,200	加美町	97,600
気仙沼市	39,900	村田町	18,500	涌谷町	59,300
本吉町	22,700	柴田町	23,400	美里町	36,200
白石市	72,500	川崎町	24,400	女川町	27,700
名取市	47,200	丸森町	13,900	南三陸町	37,900
角田市	59,600	亘理町	55,800		
多賀城市	37,500	山元町	10,700		
岩沼市	37,000	松島町	28,300		
栗原市	191,800	七ヶ浜町	34,700	合計	
東松島市	51,800	利府町	48,900		
大崎市	127,100	大和町	105,600		1,600,000円
富谷市	33,200	大郷町	22,100		
蔵王町	31,300	大衡村	18,600		

##### (2) 「会員増強運動」奨励金の交付

項目	件数	金額（円）	会員数（人）
新規単位クラブの結成	3	180,000円	48人
新規単位クラブ結成貢献老連	3	30,000円	—
計	6	210,000円	48人

##### (3) 登米市老人クラブ連合会の退会

登米市老人クラブ連合会は、令和3年3月31日付けで退会したが、第22回理事会（令和3年5月27日開催）において、「登米老連の脱会に学ぶ調査委員会」の設置について議論され、正副会長会議で検討した上で改めて理事会に提案し、再度協議することとなった。

#### 5. 広報活動・資料作成・調査活動事業

##### (1) 機関紙「MIYAGI<sup>みやぎ</sup>県老連だより」の作成と送付

年2回発行。1回の発行部数は38,000部で老人クラブの全会員に配布した。

通算号数	発行年月日	頁数	主 な 内 容
113号	令和3年 8月27日	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○健康づくり支援事業関連記事の掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 「心臓弁膜症と治療法」</li> <li>* 「食事摂取基準を意識して今から始める『フレイル』予防」</li> </ul> </li> <li>○特殊詐欺被害防止関連記事の掲載</li> <li>○令和3年度市町村老連現況調査からみる県老連の組織状況</li> <li>○その他会員向けサービス案内</li> </ul>
114号	令和4年 1月25日	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新年のご挨拶 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県老年会長 佐藤 節夫</li> <li>・ 宮城県知事 村井 嘉浩</li> <li>「県政 150 周年を迎え郷土への愛着を育み活力あふれる明るいまみやぎへ」</li> </ul> </li> <li>○事業報告</li> <li>○第41回宮城県老人クラブ大会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度全国老人クラブ連合会長表彰及び宮城県老人クラブ連合会長表彰受賞者・団体の紹介</li> </ul> </li> <li>○第25回シニアスポーツ大会</li> <li>○健康づくり研修会</li> <li>○特殊詐欺被害防止研修会</li> <li>○宮城県から「介護助手」募集広報</li> </ul>

(2) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施

県内 35 市町村老人クラブ連合会を対象に、全老連が定めた全国統一の調査を基にして、宮城県老連様式による現況調査を実施した。

報告を受けた集計データは「令和3年度市町村老人クラブ連合会現況調査報告書」(A4判/16頁)にまとめ、各市町村老連事務局等関係者に配付した。

(3) 老人クラブ会員章普及活動の推進

老人クラブの一員としての自覚を持つために、各研修会等及び行事等において着用する会員章について、普及用リーフレット(A4判/1,400部)を各単位クラブに配付し、購入希望のとりまとめを行った。

(4) 老人クラブ保険加入促進活動の推進

老人クラブ活動中の会員自身のケガを補償する傷害保険及び損害賠償保険の周知のため、研修会等の資料や刊行物に広告を掲載し普及に努めた。

(5) 老人クラブ関係図書、老人クラブ手帳等の頒布斡旋

老人クラブ活動を支援・助成するため、各市町村老連に「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」、「老人クラブの歌」(日本福祉芸術協会)等の頒布斡旋や普及活動を実施した。

## 6. 全老連及び北海道・東北ブロック老連との連携

### (1) 第50回全国老人クラブ大会

○開催月日 令和3年11月16日(火)～17日(水)

○会場 香川県

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催県の参加者のみで実施

### (2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会の開催

○開催月日 令和3年7月15日(木)～16日(金)

○会場 仙台市「秋保温泉」

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### (3) 全国・東北ブロック関係行事への出席状況(8事業)

開催月日	場 所	事 業 名	備 考
令和3年 4月15日(木)	W e b	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長 会議	不参加 中 止
5月26日(水)	書 面	全老連 理事会	
6月17日(木)	書 面	全老連 評議員会	
11月17日(水)	香川県	第50回全国老人クラブ大会	
12月7日(火)	東京都	高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	
令和4年 2月2日(水)	東京都	都道府県・指定都市老連代表者会議	中 止
3月11日(金)	W e b	全老連 理事会・評議員会	

## 7. 老人福祉事業功労者・優良老人クラブ・社会貢献活動クラブの表彰

### (1) 老人福祉事業功労者(28名)

老連名	氏 名	老連名	氏 名	老連名	氏 名
石巻市	阿部秀治	東松島市	斎田エ子	大和町	菅原正郎
石巻市	齋藤寿二	大崎市	熊谷昭一郎	大和町	浅野浩
気仙沼市	吉田廣志	大崎市	小笠原伸	色麻町	伊藤剛
名取市	田端幸男	蔵王町	武田正志	加美町	早坂正一
角田市	大槻敏雄	大河原町	舟山今朝男	涌谷町	佐々木常夫
多賀城市	伏見たえ子	村田町	佐山芳照	美里町	伊藤宏
岩沼市	菅原民二	山元町	伊藤正義	女川町	木村ヨミ
栗原市	菅原璋雄	松島町	池田三千男	本吉町	木村榮子
栗原市	佐藤勝昭	七ヶ浜町	中村英司		
栗原市	佐々木英二	利府町	清澤忠輝		

(2) 優良老人クラブ (19 団体)

老連名	団体名	老連名	団体名	老連名	団体名
石巻市	柏木老人クラブ	栗原市	宮小路原老人クラブ	松島町	松島老人クラブ松寿会
塩釜市	袖野田長寿会	栗原市	十文字千寿会	七ヶ浜町	楽友会
気仙沼市	滝の入親和会	東松島市	柳西区はまなす会	利府町	利府永楽会
名取市	塩手生き活きクラブ	大河原町	中町長生会	加美町	鶴亀会
角田市	西田町ひまわり会	村田町	内町高砂クラブ	涌谷町	第一睦会
多賀城市	下馬長生会	柴田町	五幸会		
栗原市	八幡やすらぎ会	柴田町	高須賀老人クラブ		

(3) 社会貢献活動クラブ (7 団体)

老連名	団体名	老連名	団体名	老連名	団体名
石巻市	開北みどり会	東松島市	南区和幸会	涌谷町	太田長寿会
多賀城市	八幡福寿会	大河原町	原前長寿会		
栗原市	八沢さわやかクラブ	松島町	高城老人クラブ豊齢会		

### Ⅲ. 高齢者の地域支え合い社会参加活動支援事業

#### 1. 「高齢者相互支援推進啓発事業」

(1) 第 15 期 (令和 3・4 年度) モデル老連

令和 3 年度から蔵王町老連、色麻町老連、女川町老連の 3 町老連が第 15 期モデル老連として活動した。

(2) モデル老連との連絡会議の開催

開催月日	会場	出席者	内容
令和 3 年 6 月 1 日 (火) 13 時 30 分～	ホテル白萩	・各モデル老連会長、事務局 ・県老連佐藤会長事務局	協議事項 (1) 高齢者相互支援推進啓発事業の概要及び業務内容について (2) 今後の日程等について (3) 事業実施に当たっての意見・情報交換会
※新型コロナウイルス感染拡大のため中止			
令和 4 年 1 月 25 日 (火) 13 時 00 分～	ホテル白萩	・各モデル老連会長、事務局 ・県老連佐藤会長、事務局	報告・協議事項 (1) 第 15 期「高齢者相互支援推進啓発事業」の事業実施状況について (2) 今後の事業日程等について (3) その他
※新型コロナウイルス感染拡大のため中止			



(3) シルバーリーダー研修会の開催（「女性リーダーセミナー」と合同）

開催月日	会場	参加人数	内容
令和3年 12月15日(水) 13時00分～	ホテル白萩	17市町村老連 72名 ・県老連佐藤会長 事務局	・講演 「金融犯罪被害にあわないために 『うまい話にご用心』」他 東北財務局 日本貸金業協会宮城支部

## 2. 地域の支え合い・助け合い活動事務手続き支援事業

県等からの活動支援補助金の事務処理や会計処理等について、高齢により負担感や煩わしさが増大し、クラブの活動継続に影響が生じているような場合に、県老連事務局が、県からの補助を受け、事務作業を支援することにより、地域の支え合い・助け合い活動の継続を図るもの。

### (1) アンケート調査の実施

各市町村老人クラブ連合会長及び事務局の合同会議を開催し、単位老人クラブを対象に事務処理の実施状況等に関するアンケート調査実施について協議・検討した。また、調査結果をとりまとめるとともに、各市町村老人クラブ連合会及び各単位老人クラブに配付し概要を説明した。

### (2) 事務手続き支援の実施

アンケート調査により、事務処理に関する指導を希望すると回答した41単位老人クラブの内2クラブに対しては、新型コロナウイルス感染状況を考慮しながら、県老連事務局が訪問の上事務処理の指導を行った。

なお、他の39クラブへの訪問指導については、次年度に新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら検討していくこととした。

- ・羽山長寿会（柴田町） 令和3年8月24日（火）午後1時から
- ・高井老人クラブ七福会（気仙沼市） 令和4年1月20日（木）

午後1時30分から

## 3. 高齢者社会参加促進事業

県からの委託を受け、高齢者の社会参加促進を図るとともに、高齢者の外出機会を増やすことにより、生きがいと健康づくりを推進し、併せて、老人クラブの新規会員獲得のための特典として、地元企業の協力を得て「宮城県老人クラブ特典のお店」（クーポンブック）を3万部作成し各会員へ配布した。

## 4. 全国一斉「社会奉仕の日」活動の取り組み事業

### (1) 「社会奉仕の日」（9月20日）全国一斉奉仕活動の展開

全老連及び都道府県・指定都市老連の提唱により、昭和61年から全国三大運動の

ひとつとして全国一斉奉仕活動が実施されてきた。平成 20 年度からは、活動内容に「環境に優しい活動」が加えられ、現在は、“きれいな地球を子どもたちへ”をスローガンに、「花のあるまち、ゴミのないまち」を目指した美化活動、環境活動に取り組んでいる。

本県においても、全国共通活動として位置づけられている「老人の日・老人週間」推進要綱に基づき、各市町村老連において地域性を活かした一斉奉仕活動が展開された。

(2) 「老人の日・老人週間」(9月15日～21日)運動の実施

ア 令和3年「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱とポスターの配付

標語「みんなで築こう 安心と活力のある健康長寿社会」

各市町村老連にキャンペーン要綱と県及び県老連の2者連名によるポスターを配付した。

イ 「老人の日・老人週間」の取り組み

スローガン「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示す日(週間)にしよう！」

平成13年の老人福祉法改正により、9月15日が「老人の日」、同月21日までの1週間が「老人週間」に制定された。これに伴い全老連並びに都道府県・指定都市老連が「老人の日・老人週間」推進要綱を提唱し、県内各市町村老連及び単位老人クラブ毎に様々な活動に取り組んだ。

5. 高齢者の事故(交通事故・消費者被害)防止啓発活動事業

(1) 交通安全対策運動の推進

高齢者の交通事故防止を図るため、県交通安全対策協議会に幹事団体として参画するとともに、年間を通じて交通安全運動の推進に協力した。また、交通安全資料等を各種会議、研修会の際に配付するなど交通安全の広報・啓発に努めた。

(2) 生活事故防止活動の推進

特に高齢者が被害となる振り込め詐欺等の事故に対処するため、宮城県警察本部生活安全企画課からの「特殊詐欺予兆電話情報伝達事案」により詐欺被害防止に努めた。

6. 社会貢献活動事業

(1) 社会貢献活動クラブの表彰(再掲)

「令和3年度宮城県老人クラブ連合会長表彰」として、各市町村老人クラブ及び単位クラブの中から、功績顕著で現在も活動中である団体を表彰した(7団体)。

(2) 特殊詐欺被害防止啓発事業の実施

開催月日	会場	参加者数	内容
令和3年 6月4日(金) 10時～12時	塩竈市	23名	内容 「金融犯罪被害にあわないために『うまい話にご用心』」 講師 東北財務局

10月14日(木) 10時～12時	蔵王町	25名	内容 「被害に逢わないための暮らしの知恵」 講師 宮城県消費生活センター
11月17日(水) 10時～12時	七ヶ浜町	28名	同上
12月8日(水) 10時～12時	色麻町	28名	同上

※ シルバーリーダー研修会の開催（「女性リーダーセミナー」と合同）  
内容：「金融犯罪被害にあわないために『うまい話にご用心』」など  
東北財務局 他

(3) 日本生命財団「生き生きシニア活動顕彰」の推薦

高齢者が主体となって行う地域貢献活動等に取り組んだ団体を、都道府県知事が推薦し顕彰されるもの。

令和3年度は県老連から次の3団体を推薦し、顕彰を受けている。

- ・ 涌谷町老人クラブ連合会      上郡長寿会（環境美化、清掃ボランティア、昔遊び体験指導、等）
- ・ 登米市老人クラブ連合会      南方町柳沢老人クラブ（高齢者支援活動）
- ・ 多賀城市老人クラブ連合会      黒石崎豊生会（高齢者支援、地域防災活動）

その他法人の目的を達成するための事業

IV. 法人組織の運営

理事会・評議員会・監事会・専門部会・正副会長会議等

(1) 理事会の開催（3回）

区分	日時	会場	内容
第22回 理事会	令和3年 5月27日(木)	ホテル白萩	協議事項 (1) 評議員・役員等選任規程の改正について (2) 役員・評議員の選任について (3) 令和3年度事業報告及び収支決算について その他（報告事項） (1) 令和3年度健康づくり研修支援事業について (2) 令和3年度高齢消費者被害防止運動について (3) 令和3年度地域支え合い・助け合い活動のための事務手続き等支援事業について (4) 令和3年度高齢者社会参加促進事業について (5) 第15期高齢者相互支援推進啓発事業について (6) 登米市退会後の県老連の対応について

第23回 理事会	令和3年 9月24日(月)	ホテル白萩	協議事項 (1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う宮城県シニアスポーツ大会・宮城県老人クラブ大会の開催中止要件等について (2) 宮城県老人クラブ大会・宮城県シニアスポーツ大会開催地について (3) 市町村老連活動促進事業費補助金について (4) 宮城県老人クラブ連合会創立60周年記念事業について その他
第24回 理事会	令和4年 3月2日(水)	書面決議	協議事項 (1) 令和4年度分担金について (2) 令和4年度市町村老連活動促進事業助成金について (3) 令和4年度事業計画及び収支予算について (4) 令和4年度行事予定について (5) 第16回県老連評議員会の招集について 報告事項 (1) 会長及び常務理事の職務執行状況について (2) 高齢者の社会参加促進事業について その他

(2) 評議員会の開催 (2回)

区分	日時	会場	内容
第15回 評議員会	令和3年 6月21日(月)	ホテル白萩	協議事項 (1) 評議員・役員等選任規程の改正について (2) 県老連役員並びに評議員の選任について (3) 令和2年度事業報告並びに収支決算について
第16回 評議員会	令和4年 3月17日(木)	書面決議	協議事項 (1) 令和4年度分担金について (2) 令和4年度市町村老連活動促進事業助成金について (3) 令和4年度事業計画及び収支予算について (4) 令和4年度行事予定について (5) 第16回県老連評議員会の招集について 報告事項 (1) 会長及び常務理事の職務執行状況について (2) 高齢者の社会参加促進事業について その他

(3) 監事会の開催 (1回)

区分	日時	会場	内容
監事会	令和3年 5月19日(水)	県老連事務局	<p>監査事項 令和2年度事業報告並びに収支決算・経理執行状況について</p> <p>【監査報告書】 公益財団法人宮城県老人クラブ連合会の令和元年度事業報告並びに会計決算・経理執行状況について、関係書類及び諸帳簿、証憑書類等を詳細に照合し監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。 また、議事録等に基づき監査したところ、理事の業務執行についても適正と認めます。</p> <p>監事/渡邊榮一, 鈴木初雄, 佐々木勝利 立会人/佐藤会長 今泉局長 他職員2名</p>

(4) 正・副会長会議の開催 (4回)

区分	日時	会場	内容
第1回 正・副 会長会議	令和3年 5月17日(月)	パレス宮城野	<p>協議事項 (1) 評議員・役員等選任規程の改正について (2) 役員・評議員の選任について (3) 令和2年度事業報告及び収支決算について</p> <p>その他(報告事項) (1) 令和3年度健康づくり研修支援事業について (2) 令和3年度高齢消費者被害防止運動について (3) 令和3年度地域支え合い・助け合い活動のための事務手続き等支援事業について (4) 令和3年度高齢者社会参加促進事業について (5) 第15期高齢者相互支援推進啓発事業について (6) 登米市退会後の県老連の対応について</p>

第2回 正・副 会長会議	令和2年 6月21日(月)	県老連事務局	協議事項 全国老人クラブ連合会長表彰について
第3回 正・副 会長会議	令和3年 9月14日(火)	大崎市老連事務局	協議事項 (1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う宮城県シニアスポーツ大会・宮城県老人クラブ大会の開催中止要件等について (2) 宮城県老人クラブ大会・宮城県シニアスポーツ大会開催地について (3) 市町村老連活動促進事業費補助金について (4) 宮城県老人クラブ連合会創立60周年記念事業について (5) 「登米市老連退会に学ぶ調査委員会」の設置要望について
第4回 正・副 会長会議	令和3年 11月10日(水)	ホテル白萩	協議事項 (1) 令和3年度県老連会長表彰について (2) 第41回宮城県老人クラブ大会について (3) 2022年度「生き生きシニア活動顕彰」について (4) その他

(5) 女性委員会の開催 (1回)

区分	日時	会場	内 容
第1回 女性委員会	令和3年 6月28日(月)	ホテル白萩	協議事項 (1) 会員勧誘活動について (2) 女性委員会からの「県老連だより」への寄稿について (3) その他  報告事項 (1) 女性委員長・副委員長の選任及び理事の推薦について (2) 令和3年度「女性委員会の事業方針(目標)と事業計画・運営」について (3) その他 各老連「広報誌の交換」について

第2回 女性委員会	令和4年 1月19日(水)	ホテル白萩	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 委員長，副委員長の選任及び評議員の推薦について</li> <li>(2) 令和4年度女性委員会の事業方針(目標)と事業計画(案)及び今後の運営について</li> <li>(3) 県老連だよりへの寄稿について</li> <li>(4) 市町村老連女性部の取組について</li> </ul> <p>報告事項等</p> <p>令和3年度「女性委員会の事業方針(目標)と事業計画・運営」について</p>
※新型コロナウイルス感染拡大のため中止			

令和3年度

# 収支決算書



## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金	3,403,545	7,180,405	△ 3,776,860
未収金	1,999,800	1,999,800	0
流動資産合計	5,403,345	9,180,205	△ 3,776,860
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
助成事業関連基金	19,843,096	20,843,096	△ 1,000,000
全社協退職積立資産	13,312,950	12,814,050	498,900
特定資産合計	33,156,046	33,657,146	△ 501,100
(3) その他の固定資産			
什器備品	1	1	0
定期預金	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000
その他の固定資産合計	5,000,001	6,000,001	△ 1,000,000
固定資産合計	48,156,047	49,657,147	△ 1,501,100
資産の部合計	53,559,392	58,837,352	△ 5,277,960
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	125,950	124,570	1,380
預り金			
所得税	53,100	51,510	1,590
その他	42,168	25,594	16,574
流動負債合計	221,218	201,674	19,544
2 固定負債			
退職積立基金引当金	13,312,950	12,814,050	498,900
固定負債合計	13,312,950	12,814,050	498,900
負債の部合計	13,534,168	13,015,724	518,444
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
助成事業関連基金	19,843,096	20,843,096	△ 1,000,000
指定正味財産合計	19,843,096	20,843,096	△ 1,000,000
(うち特定資産への充当額)	( 19,843,096)	( 20,843,096)	(△ 1,000,000)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	20,182,128	24,978,532	△ 4,796,404
(うち基本財産への充当額)	( 10,000,000)	( 10,000,000)	( 0)
正味財産合計	40,025,224	45,821,628	△ 5,796,404
負債及び正味財産合計	53,559,392	58,837,352	△ 5,277,960

## 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	( 16,793,800)	( 15,026,800)	( 1,767,000)
受取補助金	14,794,000	13,027,000	1,767,000
受取県委託金	1,999,800	1,999,800	0
受取分担金	( 3,380,210)	( 4,319,400)	(△ 939,190)
受取分担金	3,380,210	4,319,400	△ 939,190
受取寄付金	( 1,000,000)	( 2,300,000)	(△ 1,300,000)
受取寄付金	0	1,000,000	△ 1,000,000
受取寄付金振替額	1,000,000	1,300,000	△ 300,000
事業収益	( 50,000)	( 60,000)	(△ 10,000)
事業収益	50,000	60,000	△ 10,000
雑収益	( 38,785)	( 83,066)	(△ 44,281)
受取利息	0	364	△ 364
雑収益	38,785	82,702	△ 43,917
経常収益計	21,262,795	21,789,266	△ 526,471
(2) 経常費用			
事業費	( 21,692,761)	( 19,687,755)	( 2,005,006)
給料手当	11,053,642	11,079,207	△ 25,565
賃金	40,000	0	40,000
福利厚生費	1,387,000	1,671,793	△ 284,793
諸謝金	65,000	65,000	0
報償品費	88,176	78,408	9,768
旅費交通費	175,490	104,225	71,265
役務費	714,183	270,834	443,349
印刷製本費	2,655,112	1,519,712	1,135,400
助成費	1,600,000	1,600,000	0
賃借料	1,342,992	1,120,325	222,667
支払助成金	210,000	180,000	30,000
雑費	2,361,166	1,998,251	362,915
管理費	( 4,366,438)	( 5,258,931)	(△ 892,493)
給料手当	1,526,064	2,086,375	△ 560,311
福利厚生費	475,708	493,426	△ 17,718
旅費交通費	67,472	144,300	△ 76,828
役務費	862,569	940,544	△ 77,975
印刷製本費	41,800	45,430	△ 3,630
支払手数料	27,390	30,140	△ 2,750
賃借料	320,240	451,504	△ 131,264
職員退職給付費用	500,280	494,760	5,520
支払負担金	411,000	424,000	△ 13,000
雑費	133,915	148,452	△ 14,537
経常費用計	26,059,199	24,946,686	1,112,513
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,796,404	△ 3,157,420	△ 1,638,984
当期経常増減額	△ 4,796,404	△ 3,157,420	△ 1,638,984
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,796,404	△ 3,157,420	△ 1,638,984
一般正味財産期首残高	24,978,532	28,135,952	△ 3,157,420
一般正味財産期末残高	20,182,128	24,978,532	△ 4,796,404
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	(△ 1,000,000)	(△ 1,300,000)	( 300,000)
一般正味財産への振替額	△ 1,000,000	△ 1,300,000	300,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,000,000	△ 1,300,000	300,000

## 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
指定正味財産期首残高	20,843,096	22,143,096	△ 1,300,000
指定正味財産期末残高	19,843,096	20,843,096	△ 1,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	40,025,224	45,821,628	△ 5,796,404

## 事業別正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益法人会計

1-1  
(単位：円)

科 目	合 計	公1	公2	公益共通	法人会計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取補助金等	( 16,793,800)	( 11,346,107)	( 4,493,000)	( 0)	( 954,693)
受取補助金	14,794,000	9,346,307	4,493,000	0	954,693
受取県委託金	1,999,800	1,999,800	0	0	0
受取分担金	( 3,380,210)	( 259,308)	( 2,800,000)	( 0)	( 320,902)
受取分担金	3,380,210	259,308	2,800,000	0	320,902
受取寄付金	( 1,000,000)	( 0)	( 1,000,000)	( 0)	( 0)
受取寄付金振替額	1,000,000	0	1,000,000	0	0
事業収益	( 50,000)	( 0)	( 0)	( 0)	( 50,000)
事業収益	50,000	0	0	0	50,000
雑収益	( 38,785)	( 0)	( 234)	( 0)	( 38,551)
雑収益	38,785	0	234	0	38,551
経常収益計	21,262,795	11,605,415	8,293,234	0	1,364,146
(2) 経常費用					
事業費	( 21,692,761)	( 11,605,415)	( 10,087,346)	( 0)	( 0)
給料手当	11,053,642	6,067,642	4,986,000	0	0
賃金	40,000	40,000	0	0	0
福利厚生費	1,387,000	635,000	752,000	0	0
諸謝金	65,000	60,000	5,000	0	0
報償品費	88,176	0	88,176	0	0
旅費交通費	175,490	131,029	44,461	0	0
役務費	714,183	662,193	51,990	0	0
印刷製本費	2,655,112	1,462,800	1,192,312	0	0
助成費	1,600,000	0	1,600,000	0	0
賃借料	1,342,992	423,572	919,420	0	0
支払助成金	210,000	0	210,000	0	0
雑費	2,361,166	2,123,179	237,987	0	0
管理費	( 4,366,438)	( 0)	( 0)	( 0)	( 4,366,438)
給料手当	1,526,064	0	0	0	1,526,064
福利厚生費	475,708	0	0	0	475,708
旅費交通費	67,472	0	0	0	67,472
役務費	862,569	0	0	0	862,569
印刷製本費	41,800	0	0	0	41,800

## 事業別正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2-1

公益法人会計

(単位：円)

科 目	合 計	公1	公2	公益共通	法人会計
支払手数料	27,390	0	0	0	27,390
賃借料	320,240	0	0	0	320,240
職員退職給付費用	500,280	0	0	0	500,280
支払負担金	411,000	0	0	0	411,000
雑費	133,915	0	0	0	133,915
経常費用計	26,059,199	11,605,415	10,087,346	0	4,366,438
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,796,404	0	△ 1,794,112	0	△ 3,002,292
当期経常増減額	△ 4,796,404	0	△ 1,794,112	0	△ 3,002,292
2 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,796,404	0	△ 1,794,112	0	△ 3,002,292
一般正味財産期首残高	24,978,532	0	△ 15,502,135	0	40,480,667
一般正味財産期末残高	20,182,128	0	△ 17,296,247	0	37,478,375
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	( △ 1,000,000)	( 0)	( △ 1,000,000)	( 0)	( 0)
一般正味財産への振替額	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	0	0
指定正味財産期首残高	20,843,096	0	△ 26,416,000	0	47,259,096
指定正味財産期末残高	19,843,096	0	△ 27,416,000	0	47,259,096
III 正味財産期末残高	40,025,224	0	△ 44,712,247	0	84,737,471

財 産 目 録

令和4年3月31日 現在

(単価:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金	普通預金		
		七十七銀行普通預金	運転資金として	797,826
		三井住友信託銀行普通預金	運転資金として	135,359
		七十七銀行普通預金	災害	2,249,142
		七十七銀行普通預金	預り金	221,218
	未収金			1,999,800
流動資産合計				5,403,345
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	預金	七十七銀行 定期預金	保有財産であり、運用益を本会の財源として使用している	10,000,000
特定資産	災害救援拠金	七十七銀行 普通預金		19,843,096
	退職共済預け金	全国社会福祉協議会	職員共済掛金事業主負担総額	13,312,950
その他固定資産	機器備品			1
	基金	三井住友信託銀行		5,000,000
固定資産合計				48,156,047
資産合計				53,559,392
<b>(流動負債)</b>				
	未払い金	全国社会福祉協議会に対する未払金	職員退職金1～3月分	125,950
		仙台北税務署に対する未払金	職員3人分の1～3月分税金	53,100
		社会保険事務所に対する未払金	3月退職職員3月分保険料	42,168
流動負債合計				221,218
<b>(固定負債)</b>				
	退職共済引当金	職員に対するもの	職員1名に対する退職金の支払いに備えたもの	13,312,950
固定負債合計				13,312,950
負債合計				13,534,168
正味財産				40,025,224

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方法

(1) 引当金の計上基準

退職積立金引当金は、全国社会福祉協議会職員共済掛金事業主負担総額の100%を計上。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 会計方法の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単価：円)

科 目	前期末残高	当該増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職共済引当金	12,814,630	498,320	0	13,312,950
小 計	12,814,630	498,320	0	13,312,950
合 計	22,814,630	498,320	0	23,312,950

5. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

(単価：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職共済引当金	13,312,950	0	0	13,312,950
小 計	13,312,950	0	0	13,312,950
合 計	23,312,950	10,000,000	0	13,312,950

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期末残高

該当なし

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単価：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 県補助金	宮城県	0	14,794,000	14,794,000	0	
合 計		0	14,794,000	14,794,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単価：円)

内 訳	金 額
指定正味財産から一般会計への振替 ( 機関誌発行費 )	1,000,000

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象


該当なし





# 監査報告書

令和4年6月1日

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会  
会 長 佐藤 節夫 殿

監 事 渡辺 栄一 

監 事 鈴木 初雄 

監 事 佐々木 勝利 

私たち監事は、令和4年6月1日に事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意見疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）、並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

一. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類並びに財産目録の監査結果

計算書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。